

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

北海道地区

東北地区

1	所管	北海道	社会福祉法人 小樽育成院	特別養護老人ホーム やすらぎ荘			
		〒048-2671 北海道小樽市オタモイ1丁目20番18号		ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成16年2月18日(改築)		
ユニット数 (定員)	10ユニット=115人(長期:100人、短期:15人)			平均要 介護度	3.67	職員比率 (介護職員のみ)	1.84:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●福祉用具の導入について…平成29年度は新たな福祉用具の導入はありませんが、リフトなどの既存使用用具の積極的な活用や介護技術委員会でのスキル強化をより一層推し進めています。 ●地域活動について…従前から実施している地域の祭りや盆踊りに加え、昨年度は近隣の町内会と合同で大規模な防災訓練を実施しております。また、新たに昨年の7月より毎月1回、施設内交流スペースにてオレンジカフェ(認知症カフェ)を開催し、地域の方々の参加を頂いています。このような取り組みをきっかけに地域との連携が強化され、ユニットでお過ごしの入居者様が地域の風を感じて頂けるように願っております。 							

2	所管	北海道	社会福祉法人 緑ヶ丘学園	特別養護老人ホーム 稚内緑風苑			
		〒098-6642 北海道稚内市声問5丁目44番11号		ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年10月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	9ユニット=90人(長期:80人、短期:10人)			平均要 介護度	3.6	職員比率 (介護職員のみ)	2.28:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●福祉用具の導入について…福祉用具の導入をどのように効率的に活用していくか一人一人の入居者のニーズに対応すべき事と、介護者の負担の軽減を図る事を目的に福祉用具推進委員会を立ち上げました。また、委員会を通して福祉用具の展示会に参加して本苑に必要な福祉用具であると判断した場合は導入に向けて計画を進め、福祉用具の充実を図っているところです。 ●看取りへの取り組みについて…看取りケアは平成28年から始めています。看取りは医師の診断により家族に説明しています。看取り期の援助は、一人一人の入居者に沿った援助をさせてもらっており、随時入居者・家族に説明して理解して頂いています。私達職員一同は、入居者の方がその人らしく人間としての尊厳を保ち穏やかな死を迎えられるように誠意を持って努めさせて頂いています。 							

3	所管	札幌市	社会福祉法人 翔陽会	特別養護老人ホーム 清明庵			
		〒002-0859 北海道札幌市北区屯田九条3丁目3番30号		ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成16年11月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	10ユニット=80人(長期:80人)			平均要 介護度	3.83	職員比率 (介護職員のみ)	1.87:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●福祉用具の導入…重度化に伴う労働環境の改善を考えたときに、福祉用具の導入を検討しました。福祉機器の先生を紹介していただき、2か月に1度、来館して職員へ指導を行っていただいています。福祉機器検討委員会を立ち上げ、介護職と作業療法士が、入居者の状況、希望に合わせた福祉用具の使用やフィッティング、支援方法の検討を行っています。現在では、「人に物を合わせる」という考え方が、浸透してきており福祉用具使用による入居者のADL/QOLの向上、職員の労働環境の改善、そして持ち上げない支援の実践を目指しています。 ●看取りへの取り組み…施設長を中心に看取り実践の勉強会を多職種で行い、指針の策定、医療施設との連携を進めました。同時に、特養の特性や看取りに理解のある病院・医師と提携することができ、医療のバックアップ体制を整えました。手探りでいながら、その都度家族の意向の確認、状態の説明を繰り返し、だんだんと清明庵としての形ができました。 							

4	所管	青森県	社会福祉法人 メープル	特別養護老人ホーム メープル			
		〒039-2311 青森県上北郡六戸町大字上吉田字長谷85番地-11		ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成16年9月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	8ユニット=80人(長期:70人、短期:10人)			平均要 介護度	4.0	職員比率 (介護職員のみ)	2.0:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●食事・排泄・入浴の取り組みについて…食事は“おいしく・楽しく”、排泄は“すっきり・尊厳の配慮”、入浴は“心地よく・安心”、全てが“安全に”をモットーに実施しています。ポジショニング・車椅子・食形態などに多職種で関わり入居者中心で各専門職が知恵を絞っています。 ●福祉用具使用の定着…トランスファボード付車椅子、モジュール型車椅子は入居者のADL、QOLの向上に繋がっています。スライディングボード・シートは今や職員の必需品です。 ●悩みは皆同じ…暗いトンネルの道のりの分、解決方法は沢山持っています。『人手がない』はどこも同じ。全職員で方向性を一つにし、チームで入居者の暮らしを支えています。 							

5	所管	青森県	社会福祉法人 素心の会	特別養護老人ホーム 素心苑			
		〒039-1513 青森県三戸郡五戸町字古館向10番地1		ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成26年6月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	4ユニット=39人(長期:29人、短期:10人)			平均要 介護度	3.42	職員比率 (介護職員のみ)	1.59:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>「入居者の普通の暮らし」の実現をコンセプトに、建設構造は和風平屋建てとし、ユニットにはそれぞれの玄関があるのが特徴です。暮らしで最も長時間過ごすリビングは畳とフローリング・木の個浴で「普通の家」をイメージして造られており、来苑者には「従来の特養へのイメージが一変した」とよく言われます。ゆっくり流れる落ち着いた空間で、入居者やご家族と職員との信頼関係が構築され、制度の枠にとらわれない創造的感性でケアが行なわれています。「食事は職員と一緒に」「排泄は トイレで」「最後まで口から食べる」「願いは叶えられる」そして平穏死と看取りのあり方を学び、特養の役割を積極的に極めていきます。</p>							

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

東北地区

6	所管	岩手県	社会福祉法人 松園福祉会	特別養護老人ホーム 花巻あすかの杜
〒025-0001 岩手県花巻市天下田 100 番地 1				ユニットケア開始時期 (開設形態) 平成20年 4月20日 (創設)
ユニット数 (定員)	8 ユニット=80人 (長期: 70人、短期: 10人)			平均要 介護度 4.0 職員比率 (介護職員のみ) 1.94:1
受講者に学んで欲しいポイント				
<p>●多職種協働について…花巻あすかの杜の一番の特徴は、「チームワークの良さ」です。それは、ユニットスタッフだけでなく、多職種が協力し合って、入居者の暮らしを支えているからです。入居者の思いにユニットスタッフが寄り添えば、多職種はそのユニットの思いに寄り添います。チーム全員で「どうすれば入居者の暮らしが守れるのか」を常に考え、行動しています。</p> <p>多職種連携で大切にしていることは、花巻あすかの杜の3つの理念です。入居者の暮らしを支える中で、悩むことは数多くあります。本人の意向と専門職としての考えのジレンマの中で、『迷いが生じたら理念に戻ろう』を私たちは合言葉にして、日々の支援に取り組んでいます。</p>				

7	所管	岩手県	社会福祉法人 堤福祉会	特別養護老人ホーム らふたあヒルズ
〒028-1101 岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里 29-21-57				ユニットケア開始時期 (開設形態) 平成17年10月 1日 (創設)
ユニット数 (定員)	6 ユニット=60人 (長期: 60人)			平均要 介護度 4.3 職員比率 (介護職員のみ) 1.76:1
受講者に学んで欲しいポイント				
<p>ユニットケアを取り組み浸透させていく為に、5つのプロジェクトを立ち上げました。①「入居者を知ろう」入居者がどんな暮らしをしたいのか、職員主体になっていないか。②「居心地の良いお部屋」入居者の部屋になっているか、好きなものや馴染の物が置かれているか。③「環境」セミパブリックスペース活用の検討、ユニット内で職員だけが使用する物品や排泄用品の置き場所の工夫。④「地域との関わり」受け身でボランティアを待つのではなく、地域に必要とされる施設となる為、自分達から地域に出向く。これらを1年という期間で集中し取り組みました。取り組んできた経緯や失敗談から多職種との連携、職員の意識の統一など学んでもらいたいと思います。</p>				

8	所管	宮城県	社会福祉法人 永楽会	特別養護老人ホーム 杜の風
〒981-3311 宮城県黒川郡富谷町富谷字桜田 1 番地 11				ユニットケア開始時期 (開設形態) 平成13年 6月 1日 (創設)
ユニット数 (定員)	6 ユニット=60人 (長期: 50人、短期: 10人)			平均要 介護度 3.84 職員比率 (介護職員のみ) 1.77:1
受講者に学んで欲しいポイント				
<p>●地域活動について…春と秋の交通安全週間には民生委員の協力をいただき、入居者の方々も街頭指導に立ち登校する通学児童の事故防止への働きかけや挨拶交流につながる活動を行っています。また、市内の小中学生を対象とした福祉体験の受入を積極的に行い、学童期に福祉の楽しさ、興味を持って将来の福祉に携わる人材の育成に努めています。 ●個別ケアの実践…基本理念である、生活の場が変わろうとも、「あなたらしさ」を持ち続けられるよう、居心地の良い住まいを共に築いて行くための姿勢を大切に職員一丸となり取り組んでいます。 ●看取りへの取り組み…看取り期に至った時、ご家族が寄り添いご本人様の命が最期までかがやけるようご家族様と一緒にできる精一杯のケアに努めています。ご家族の宿泊やアンケートの実施、ターミナル委員会の開催などにより振り返りを行っています。</p>				

9	所管	宮城県	社会福祉法人 宮城厚生福祉会	介護老人福祉施設 十符・風の音
〒981-0105 宮城県宮城郡利府町葉山 1 丁目 53				ユニットケア開始時期 (開設形態) 平成17年 4月 8日 (創設)
ユニット数 (定員)	7 ユニット=60人 (長期: 50人、短期: 10人)			平均要 介護度 4.13 職員比率 (介護職員のみ) 1.88:1
受講者に学んで欲しいポイント				
<p>●地域とのつながり…直接老人ホームに用事のない地域の方々、日常的に遊びに来ることができるよう、キッズルームや図書スペース、レストランや売店を整備し、地域に開かれた施設を目指しています。地域の行事にはボランティア委員会の職員が中心となり積極的に参加し、施設外での取り組みも行っていきます。 ●ボランティア…年間1200名を超えるボランティアの皆さんにお越し頂いています。気持ち良くボランティアをして頂くため、職員向け勉強会を開催しています。 ●家族との関わり…日常的な報告はユニット職員が主体となって連絡しています。両者が顔なじみであるからこそ、忌憚のないご意見や行事等への援助を頂き、入居者の暮らしを一緒に支えて頂いています。</p>				

10	所管	仙台市	社会福祉法人 杜の里福祉会	特別養護老人ホーム 一重の里
〒982-0241 宮城県仙台市太白区秋保町湯元字上原 35-8				ユニットケア開始時期 (開設形態) 平成19年 5月20日 (創設)
ユニット数 (定員)	9 ユニット=90人 (長期: 70人、短期: 20人)			平均要 介護度 3.8 職員比率 (介護職員のみ) 1.9:1
受講者に学んで欲しいポイント				
<p>●ハードの特徴…ユニットの空間構成は居住ゾーンと食堂・リビングゾーンが明確に区別されメリハリと落ち着きのある居住空間となっています。また、居室は広く、ご家族も泊まることが出来、実際にお泊りになっているご家族がいらっしゃいます。 ●ユニットの設えの工夫…ユニットの設えは画一的にならないよう、それぞれのユニットで、リーダーが中心となり職員が工夫してユニットごとに個性的な設えになっています。 ●個別ケアの特徴…24Hシートを活用し、科学的データに裏付けられたパーソナルケアを実施しています。 ●職員教育施設独自のマニュアル(施設では介護基本情報と言います。)に基づき、新人職員に対して丁寧な職員教育を行っています。</p>				

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

東北地区

11	所管	山形県	社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会	特別養護老人ホーム おおやま			
〒997-1124 山形県鶴岡市大山3丁目34-1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年4月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	13ユニット=150人(長期:124人、短期:26人)			平均要 介護度	4.32	職員比率 (介護職員のみ)	1.7:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●ハードの工夫…京都大学の故外山義教授のご指導のもと「自宅でない在宅」、「施設」ではなく、「住まい」ということを念頭に建設を行いました。モデルルームを設置し手すりの位置などを検討し、また、これまでの生活感からの落差を少なくするように配慮しました。旧中学校跡地に建設されていることを考慮し、地域の景観を損ねることのないように外観を工夫しました。 ●地域活動…社会福祉協議会という特性を活かしながら施設と地域がお互いに身近な存在となれるように地域での役割を理解し、地域住民の一人として自治会の活動への参加や地域行事への参加を積極的に行っています。また、施設職員の持っている専門性を活かし、地域での福祉出前講座を開催し、地域で福祉の拠点施設となるように活動を行っています。 							

12	所管	福島県	社会福祉法人 湖星会	特別養護老人ホーム みどりの郷			
〒964-0203 福島県二本松市木幡字東和代65番1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成18年10月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	10ユニット=100人(長期:80人、短期:20人)			平均要 介護度	4.0	職員比率 (介護職員のみ)	1.8:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●ハードの工夫 自宅と同じように過ごせる環境づくり、居室づくりの工夫をしています。「気づきのカード」というツールを活用しながら、入居者一人のひとりの想いを実現する為に日々職員の気づきを大切にしています。 ●コミュニティづくり 地域交流スペースやセミパブリックスペースを活用したイベントを開催しています。クラブ活動や喫茶コーナーとして入居者同士の交流の場としているほか、花や木々を多く育てており、入居者だけでなく職員の癒しの空間となっています。 							

13	所管	茨城県	社会福祉法人 愛正会	特別養護老人ホーム 松籟荘			
〒318-0003 茨城県高萩市下手綱1951-8				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成15年10月1日(増築)		
ユニット数 (定員)	6ユニット=62人(長期:56人、短期:6人)			平均要 介護度	4.3	職員比率 (介護職員のみ)	2.0:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●ハード面の工夫 施設開設時期の関係でハード面に課題がありますが、ユニットスタッフが「それぞれの家を造ろう!」と知恵を絞り、設えの工夫をしています。 ●看取りケア 家族や馴染みの関係者に囲まれ、最期までその方らしい暮らしを営み、人生を全うして頂けるよう、隣接医療機関の医師と連携しながら、平成20年度より多職種協働による看取りケアを行っています。 							

14	所管	茨城県	社会福祉法人 泰仁会	特別養護老人ホーム 桜の郷元気			
〒311-3117 茨城県東茨城郡茨城町桜の郷231-7				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成16年11月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	8ユニット=80人(長期:70人、短期:10人)			平均要 介護度	3.8	職員比率 (介護職員のみ)	2:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●入居者が自分のペースで過ごせるようなサポート体制と暮らしに合わせた居室やリビングの環境づくり。 ●おいしく食べてもらうための取り組み。(盛付配膳) ●介護職だけでなく、様々な専門職と連携をとりながら、施設全体でケアをする体制。 ●法人・施設の理念に沿ったケアの実践。 							

15	所管	茨城県	社会福祉法人 親愛会	特別養護老人ホーム ケアステーション藤が原			
〒311-4201 茨城県水戸市藤井町1117-1488				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成23年10月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	12ユニット=120人(長期:80人、短期:40人)			平均要 介護度	3.7	職員比率 (介護職員のみ)	2:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●地域活動について…毎年実施する夏祭りでは、家族や地域住民、ボランティアの方を含めると500名以上の方が集まります。また、地域のお祭りにも参加し、模擬店を出店するほか、介護相談所を設けて地域の介護の窓口になるように努めています。その他、地域のゴミ拾い活動や、地域と合同での防災訓練や献血活動、幼稚園や小中学校との交流会など、入居者が地域とつながりを持って暮らし続けられるように取り組んでいます。 ●終末期ケアの取り組み…入居者、家族の思いを大切に、家族と一緒に入浴の介助を行うことや、個室での音楽療法の実施、フットケアなど家族と多職種で協力しながら最期までその方らしく暮らしていけるようなサポートを心掛けています。 							

関東・北陸地区

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

関東・北陸地区

16	所管	栃木県	社会福祉法人 正恵会	特別養護老人ホーム	ホームタウンほそや
〒320-0074 栃木県宇都宮市細谷町 495-1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年5月1日(創設)
ユニット数 (定員)	6ユニット=54人(長期:50人、短期:4人)			平均要 介護度	4.1
				職員比率 (介護職員のみ)	1.7:1
受講者に学んで欲しいポイント					
<ul style="list-style-type: none"> ●入居者がその人らしく、ゆったり生活できるように入居者と向き合うケアを大切にしています。 ●ハード面の工夫を重視しています。 ●クラブ活動など地域との交流に積極的に取り組んでいます。 ●「その人らしい最期」を家族と共に考え、看取りに取り組んでいます。 ●季節の特色を活かしたバイキング食・ユニット調理など食を大切にしています。 ●入居者が安心して暮らせるよう、多職種協働で暮らしを支えています。 					

17	所管	栃木県	社会福祉法人 光誠会	特別養護老人ホーム	フローラりんくる
〒329-1233 栃木県塩谷郡高根沢町宝積寺 2240-1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成18年5月1日(創設)
ユニット数 (定員)	10ユニット=100人(長期:90人、短期:10人)			平均要 介護度	3.9
				職員比率 (介護職員のみ)	1.61:1
受講者に学んで欲しいポイント					
<p>フローラりんくるでは当初60人のユニットから始まり、途中増床を経て100人の施設になりました。玄関がユニットにない時代のハードから、ユニットに玄関、お風呂、汚物処理室、個室トイレがあるハードへの移り変わりが、目で見て確認出来ます。ハードの変化と共に入居者に現れた変化や活用事例を基に、暮らしを営む場所の考え方の理論と共に体験して学びを深めて頂ければと思います。フローラりんくるではユニットケアの取組みを進めていく中で、職員の意見や疑問・思いを大切に「やってみよう」から始め「やってみてどうだったか?」「どうしたらできるか?」と常に前向きに取り組む為に、施設全体での風土作りを徹底してきました。そこで実践してきた職員間の方向性・意識の共有の方法をぜひ学んで頂ければと思います。</p>					

18	所管	埼玉県	社会福祉法人 真寿会	特別養護老人ホーム	真寿園
〒350-1173 埼玉県川越市安比奈新田 292-1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成14年12月7日(新築移転)
ユニット数 (定員)	10ユニット=120人(長期:100人、短期:20人)			平均要 介護度	4.01
				職員比率 (介護職員のみ)	2.1:1
受講者に学んで欲しいポイント					
<ul style="list-style-type: none"> ●福祉用具…平成29年度より常勤の理学療法士を配置。ケアワーカーからの相談だけに限らず、自身もケア現場に入り、福祉用具の必要性や検証を日頃から行い、福祉用具の導入を行っている。 ●地域活動…「ホームは地域と離れて存在しない」と言う運営指針に基づき、地域の拠点になれるように努力している。パブリックスペースでは、学校から帰った子供たちの学習の場、遊びの場。地域の方の趣味活動の場。その他、陶芸工房を併設し、地域の方も入居者も楽しめるようにしている。 ●ハード…厨房からユニットに運ぶ台車は特注の木製台車を使用している。ユニットまでの運搬時、また、ユニット内に置いてある姿を考えても、施設や病院をイメージさせないように配慮している。 					

19	所管	東京都	社会福祉法人 桐仁会	特別養護老人ホーム	ちょうふ花園
〒182-0034 東京都調布市下石原 3-44-1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成16年3月30日(創設)
ユニット数 (定員)	8ユニット=80人(長期:80人)			平均要 介護度	4.0
				職員比率 (介護職員のみ)	1.6:1
受講者に学んで欲しいポイント					
<ul style="list-style-type: none"> ●ハードの工夫について…ちょうふ花園はユニットごとに玄関や浴室がありません。その他にもリビングが狭かったりとハード面の足りないことを言い出せばきりがありませんが、その悩みが反対に強みになるよう日々苦戦しながらも廊下のスペースを活用したり、居室をその人らしい住まいにするなど工夫をし、よりよい環境となるよう取り組んでいます。 ●地域活動について…ボランティアの方を通じての地域との結びつきが強いことがちょうふ花園の特徴です。活動としては、庭の花のお手入れ、クラブ活動、ボランティアの方によるカフェの開催、季節ごとに花や絵を飾ってくださるなど様々です。また地域の催しに参加したり、地域の保育園、小学校の児童、生徒が来園し交流をしています。これからも更に交流を深めていきたいと考えています。 					

20	所管	東京都	社会福祉法人 桐仁会	特別養護老人ホーム	かしわ園
〒182-0022 東京都調布市国領町 8-4-6				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成23年4月1日(創設)
ユニット数 (定員)	14ユニット=144人(長期:120人、短期:24人)			平均要 介護度	3.93
				職員比率 (介護職員のみ)	1.75:1
受講者に学んで欲しいポイント					
<p>当施設は、これといった特化した取り組みは行っていません。ただ、当施設が大切にしていることは「入居者・家族にとっていつもの職員がいる」職員にとっては、「いつもの職員と入居者と同じ時間を過ごす」ことができる施設であり続けることです。当たり前のことも知れませんが、ここが一番難しい課題でもあるかと思えます。介護だけでなく、施設に勤務する120名全ての職員が一つになり、入居者の暮らしを支えている運営が唯一アピールできる点かと思えます。</p>					

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

関東・北陸地区

21	所管	神奈川県	社会福祉法人 プレマ会	特別養護老人ホーム みなみ風		
〒242-0029 神奈川県大和市上草柳 164 番 5				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年5月1日(創設)	
ユニット数 (定員)	9ユニット=100人(長期:92人、短期:8人)			平均要 介護度	4.0	職員比率 (介護職員のみ) 1.6:1
受講者に学んで欲しいポイント						
<ul style="list-style-type: none"> ●ハードの工夫…施設整備時期の関係で、設え等において、現在のユニット型施設よりも不備の所があるが、その部分に対する各ユニットでの工夫を確認してください。 ●多職種連携の様子…ユニット現場の介護職以外の全職種による入居者への支援の実態及びボランティアの関わり。 ●法人設立の原点への取り組み…法人設立の原点を全職員が理解し、取り組んでいる姿勢。 ●入居者個々の暮らしの成り立ち…入居者個々の異なる暮らしの実態とその暮らしに関わる職員やボランティア、家族の関わり。 						

22	所管	神奈川県	社会福祉法人 寿徳会	特別養護老人ホーム はだの松寿苑		
〒259-1306 神奈川県秦野市戸川 381 番地 12				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年12月1日(創設)	
ユニット数 (定員)	12ユニット=120人(長期:100人、短期:20人)			平均要 介護度	4.0	職員比率 (介護職員のみ) 1.69:1
受講者に学んで欲しいポイント						
<ul style="list-style-type: none"> ●福祉用具の積極的な導入…各階に大浴場として機械浴槽を設置していますが、浴室が広く生活感がないため、ユニットにある個別浴にフトを設置しています。その結果、ユニットフォローや連携も取りやすくなり、入居者にも場所移動なく入浴できるため、寛いで入浴できるようになりました。今では個別浴使用率は8割を超えています。 ●職員研修・勉強会の開催…毎月同じテーマで3回開催し、多くの職員が参加できる仕組みを作っています。また、年5回外部講師も呼び、職員のスキルアップに努めています。 ●地域活動…自治会と防災協定を結び、会議の開催や避難訓練を行っています。また、地域の夜回りや祭りの手伝い・出店などをしながら地域に根づく取組を行っています。 						

23	所管	横浜市	社会福祉法人 奉優会	特別養護老人ホーム かわいの家		
〒241-0804 神奈川県横浜市旭区川井宿町 69-1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成22年4月1日(創設)	
ユニット数 (定員)	10ユニット=100人(長期:90人、短期:10人)			平均要 介護度	3.7	職員比率 (介護職員のみ) 1.8:1
受講者に学んで欲しいポイント						
<ul style="list-style-type: none"> ●福祉用具の導入…昨年より床走行式リフト・スライディングボードを導入。入居者の安全安楽な移乗と職員の腰痛対策を行っています。また、理学療法士による移乗介助の研修を実施し、介護技術の向上にも努めています。 ●地域活動…地域住民のボランティアによる喫茶を定期開催。『街』を感じて頂けるよう工夫を凝らしつつ、地域のボランティアの方々にとっても長く活躍いただける場であるよう、地域生活充実委員会中心に開催しております。 ●食事について…ダイニングにTVを置くのか、盛り付ける食器はどのようなものが良いか、椅子は体格にあったものになっているのか…など、どのようにすれば『おいしく』『楽しい』食事となるのかを、ユニットケア推進委員会中心に検討し『おいしく』『楽しい』食事!を目指して取り組んでおります。 						

24	所管	相模原市	社会福祉法人 恩賜財団 神奈川県同胞援護会	シルバータウン相模原 特別養護老人ホーム		
〒252-0331 神奈川県相模原市南区大野台 5-13-7				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成18年6月1日(増築)	
ユニット数 (定員)	9ユニット=88人(長期:88人)			平均要 介護度	3.8	職員比率 (介護職員のみ) 1.82:1
受講者に学んで欲しいポイント						
<p>当施設は、長い歴史の中でユニット型と多床室型とを同一敷地内に併設している困難さを抱えている施設です。その為、ユニットケアを浸透させるためには、非常に多くの失敗をし、研修などのカリキュラムやシステムなどの工夫をしています。また、地域との関わりとして、訪問の演劇やフラダンスの催しや、ショッピングや散策、掃除、シーツ交換など様々なボランティアの受け入れもしています。そして、保育園・小中高・専門・大学・行政職員の専門実習や介護体験など幅広く受け入れし、入居者に社会とのつながりを感じていただいております。更に、職員の意見に耳を傾けるために定期的な面接を行い、リーダー会議を月2回実施しているなどの組織を運営するための仕組みも紹介させていただきたいと思っております。</p>						

25	所管	新潟県	社会福祉法人 十日町福祉会	特別養護老人ホーム 三好園しんざ		
〒948-0003 新潟県十日町市新座甲 609 番地 2				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成16年5月1日(創設)	
ユニット数 (定員)	6ユニット=70人(長期:50人、短期:20人)			平均要 介護度	4.22	職員比率 (介護職員のみ) 1.79:1
受講者に学んで欲しいポイント						
<ul style="list-style-type: none"> ●福祉用具の導入について…本格的に持ち上げないケアの実践を始め1年が過ぎようとしています。それまでは勉強不足でリフターの有効性を感じる事ができませんでした。しかし今では床走行リフトを各ユニットに配置し、それぞれの場面で活用できるようになりました。移乗介助を受ける入居者の心身の負担の軽減はもちろん、なによりも移乗介助の安全性が高まり介護経験の浅い職員が負担なく移乗支援を行っています。さらなる「安心安全な介護」を目指し、浴室の脱衣場には天井吊り上げリフトを設けました。入浴支援では、さらに職員2人介助の場面が減っています。私たちは職員配置が厳しい中、多様な用具を積極的に活用し、1人ひとりに合ったケアを多職種協働で展開することをこころがけています。 						

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

関東・北陸地区

26	所管	新潟県	魚沼地域特別養護老人ホーム組合	特別養護老人ホーム 八色園			
〒949-7302 新潟県南魚沼市浦佐 4059-1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成15年11月1日(改築)		
ユニット数 (定員)	10 ユニット=120人 (長期:100人、短期:20人)			平均要 介護度	4.29	職員比率 (介護職員のみ)	2.0:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●質の良いケア!オンリーワンの時間(暮らし)をチームケアで守り続けます。 ●ユニットケアを深める中で、自施設、自分自身の強み、弱みをどちらも「知る」ことが出来ます。 ●日々の学び(研修等の教育サポート体制)により、職員も自立、自律した人となるよう、人を大切に教育しています。 ●「知ること」「振り返ること」、アセスメント、モニタリングを大切にしています。 <p>～受講生の皆さんにも体感し、体験し、この研修で「やってみよう」と、意欲がでるサポートをさせていただきたいです。～</p>							
27	所管	富山県	社会福祉法人 梨雲福祉会	特別養護老人ホーム 梨雲苑			
〒930-0142 富山県富山市吉作 1 7 2 5 番地				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年9月7日(増築)		
ユニット数 (定員)	3 ユニット=30人 (長期:30人)			平均要 介護度	3.9	職員比率 (介護職員のみ)	1.5:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●入居者一人ひとりが“生活しやすい”を大切に、ハード面やソフト面において多職種が協力し合い、職員間で意見を出し合いながら“暮らしの場”を作り上げる取組みをしています。 ●入居後もその方らしく暮らしていただけるよう個別の関わりを大切に、一人ひとりに合った、より良いサービスが提供できるよう日々、努力しています。 ●行事やクラブ活動を通し地域との交流を積極的に取り組んでいます。地域の方々から「なくてはならない」施設であることを目指しています。 							
28	所管	山梨県	社会福祉法人 山梨檉の会	特別養護老人ホーム ゆめみどり			
〒400-0116 山梨県甲斐市玉川 1700-1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成18年7月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	7 ユニット=70人 (長期:70人)			平均要 介護度	3.76	職員比率 (介護職員のみ)	1.79:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●理念…職員の多種多様な価値観・介護観を統一するためには、心の拠り所となる絶対的な理念の設定が必要です。『介護=入居者の尊厳を守ること』をベースに、4つの理念と5つの行動指針を策定し、職員の意識統一とチームケア(多職種協働)に取り組んでいます。 ●家族との関係づくり…ユニットケアを実践する上で家族との関係づくりに力を入れています。元気づけや挨拶することや入居者の様子をこまめに報告すること、世間話などを通じて、できる限りケアに関心を寄せてもらっています。 ●内部研修…毎月ユニットケアを中心に認知症ケアや権利擁護などのグループワーク型の内部研修会を開催し、自ら考えて行動できる人材の育成を目指しています。他施設の職員の方々にも参加していただいています。 							

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

中部地区

29	所管	長野県	社会福祉法人 綿半野原積善会	特別養護老人ホーム かざこしの里			
〒395-0155 長野県飯田市三日市場 2100 番地				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年4月6日(創設)		
ユニット数 (定員)	10 ユニット=120人(長期:100人、短期:20人)			平均要 介護度	3.9	職員比率 (介護職員のみ)	1.6:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●理念について…毎年全職員向けの理念研修を実施。職員のノートに理念等の記載、会議での唱和をしています。また、理念を「10ヶ条」にて具現化し、実践につなげています。 ●個別ケアについて…入居者と職員の関わりからユニットケアの効果を感じ取ってください。なじみの関係から得られる入居者との絆を大切にしています。現在は「その人の昔を知る」という取り組みを継続しています。</p> <p>●設えについて…入居者の想いに意を配しながら、施設然としたものを排除しハードは良き介護を助けるとの想いの下、家庭的・本物志向・和風調をキーワードに設えています。 ●看取りについて…家族への勉強会を重ね、毎年約9割の看取りを施設で行っています。介護職の不安を取り除くQ & Aの作成・偲ぶ会などにより職員の心のケアに取り組んでいます。</p>							

30	所管	長野県	社会福祉法人 こまくさ福祉会	特別養護老人ホーム 白駒の森			
〒391-0001 長野県茅野市ちの 3000-1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年12月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	8 ユニット=72人(長期:72人)			平均要 介護度	4.4	職員比率 (介護職員のみ)	1.6:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●職員全員がチームワークで同じ方向を見て支援をする。そのために 理念：利用者本意のサービスに心がけ笑顔忘れず優しさや温かさのあるサービスを提供します(優しさの表現を工夫しましょう)</p> <p>●支援目標：究極は食、“美味しく食べて、すっきり出す、ぐっすり眠る”いつまでもご自分で噛んで食べる、トイレで立ち上がり排泄、普通の暮らしを常に笑顔で支援する</p> <p>●いつまでも噛んで食べる、腸内環境を整えて腸腰筋のしなやかさを維持し重度化を予防する</p> <p>●達成感と楽しんで働ける環境づくり(人材を育てる)</p>							

31	所管	岐阜県	社会福祉法人 岐阜県福祉事業団	特別養護老人ホーム 岐阜県立飛騨寿楽苑			
〒509-4244 岐阜県飛騨市古川町是重 102				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成12年10月1日(改築)		
ユニット数 (定員)	14 ユニット=140人(長期:120人、短期:20人)			平均要 介護度	3.84	職員比率 (介護職員のみ)	1.8:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●福祉用具について…車椅子、クッション、マットレス等の種類を増やし、個々に合った福祉用具を追求し、居心地良い環境作りの提供に努めています。</p> <p>●看取りについて…本人の思い、ご家族の思いを十分受け止めながら、自宅へ帰ったり、家族が宿泊されたり、たくさんの思い出を作りながら後悔のない看取りケアに取り組んでいます。</p> <p>●地域活動について…たくさんの、ボランティアの方の協力のお陰で、職員の手回らない所をたくさん助けて頂いています。</p>							

32	所管	静岡県	社会福祉法人 御前崎厚生会	特別養護老人ホーム 灯光園			
〒437-1621 静岡県御前崎市御前崎 35-37				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成19年2月11日(改築)		
ユニット数 (定員)	8 ユニット=80人(長期:66人、短期:14人)			平均要 介護度	3.8	職員比率 (介護職員のみ)	1.8:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●「元気」に過ごせる暮らし 食事を美味しく楽しく食べ、飲み物を十分に飲むこと、下剤に頼らず排便できること、散歩や外出の機会をつくること、暮らしの中でからだを動かすことで心身ともに健康に過ごしていただけるように支援しています。</p> <p>●「家」を感じる環境 入居者の多くは、自宅で畑仕事をしてきた方たちです。職業が農業でなくても、庭の花壇づくり、屋敷の草取りをしていました。灯光園に入居しても、自由に庭を歩くことや季節の野菜を収穫すること、窓から畑を眺めることができるように環境の整備をしています。</p>							

33	所管	静岡市	社会福祉法人 駿河会	特別養護老人ホーム 晃の園			
〒421-1311 静岡県静岡市葵区富沢 1542-39				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成13年4月1日(増築・改築)		
ユニット数 (定員)	7 ユニット=62人(長期:62人)			平均要 介護度	3.87	職員比率 (介護職員のみ)	1.64:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>晃の園は、職員力の発揮と定着を大切にしています。人材育成課は、斬新で工夫された教育の仕組みを作り、理念を具体的に実現するために、職員の行動も明確にしています。そして職員の達成感が、おのずと入居者に反映されるように取り組んでいます。</p> <p>●研修全般の計画と開催・職員の講師育成・資格取得・職員面談</p> <p>●福祉用具の定着(福祉用具委員会にて福祉用具に特化した年間計画を作成)</p> <p>●入居のしおり(入居時に家族と多職種が、しおりに添って顔合わせと暮らしの説明)</p> <p>●暮らしの手帳(ケアと暮らしに必要な家事全般のマニュアルを、セットで作成し職員の行動の自立を促進する)。</p>							

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

中部地区

34	所管	愛知県	社会福祉法人 順明会	特別養護老人ホーム ジャルダン・リラ			
〒441-0201 愛知県豊川市萩町上近久 88 番地				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成15年12月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	13 ユニット=130人(長期:125人、短期:5人)			平均要 介護度	3.60	職員比率 (介護職員のみ)	1.68:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●食事…美味しく楽しく食べて頂く為に、「パタカラ体操」や「あいうべ体操」を食事前に行っています。舌の動きをよくしたり、唾液の分泌を促すのに効果があります。また、出来る方には自分で盛り付けをしてもらったり、出来ない人は目の前で盛り付けたりしながら、入居者様一人一人に食べたい量を食べてもらっています。他にも、美味しく楽しく食べて頂く為に、見た目は常食と変わらないのに、口の中に入れると舌で潰せる「柔らかか食」も取り入れています。●教室活動…一日を楽しく充実して過ごして頂く為に、色々な活動を実施しています。フラダンスやクロスステッチ、くもん学習療法、ハプティックセラピー。リハビリでは踏み台昇降等、職員が資格や専門の知識を持って本物志向で取り組んでいます。</p>							

35	所管	愛知県	社会福祉法人 あぐりす実の会	特別養護老人ホーム 大地の丘			
〒470-3321 愛知県知多郡南知多町大字内海字奥鈴ヶ谷 70-5				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年10月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	12 ユニット=120人(長期:100人、短期:20人)			平均要 介護度	4.06	職員比率 (介護職員のみ)	1.79:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●チームワークについて…全職種を含むユニットケア推進委員会や、「ユニットケアの基礎」の勉強会を定期的に開催しています。また昼食を相談員、ケアマネジャー、栄養士、事務職員などが入居者と一緒に食べています。そのことで入居者をより深く知ることや、介護職の現場での課題を共通認識し、「その人の暮らしを支える」ことの重要性を共有しています。</p> <p>●家族との関係構築について…家族が訪れた際に日々の些細な変化や入居者の希望を小まめに伝えていきます。キッチンの電化製品を誰もが使いやすい位置に置き、家族が食器を洗うなど、何気ない暮らしの光景が見受けられます。</p> <p>家族会におけるユニット支援費を通して、入居者の誕生日のお祝いを家族と一緒に考えてお手伝いしています。ユニットでの食事会で家族、入居者、支援員間の交流、親睦を深めています。</p>							

36	所管	三重県	社会福祉法人 永甲会	特別養護老人ホーム うねめの里			
〒510-0954 三重県四日市市采女町字森ヶ山 418-1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年4月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	6 ユニット=60人(長期:50人、短期:10人)			平均要 介護度	4.0	職員比率 (介護職員のみ)	1.76:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●食事について…施設内にセントラルキッチンを開設し、新調理システム【クックチル・真空調理】を取り入れて食事を提供しています。調理加熱後、急速冷却し真空パックする事により、一定期間の保存に耐えられる様にした食品をユニットで湯煎を行う事で、施設の食事時間に合わせて暮らすのではなく、入居者の食事時間に合わせた提供が出来ます。用意する雰囲気も入居者と共有しながら支援が行えます。●建物について…法人信念として【施設を脱却し、家庭的な雰囲気を大切に普通の暮らしが営めるケア付住宅を目指す】を掲げており、入居した際に感じる自宅と施設との違い(空間の落差)を少なく出来る様に可能な限り自宅に近いスケールを意識した造りとなっています。木の温もり、自然を感じながら暮らせる空間作りで、床は入居者・職員に優しい二重床です。</p>							

37	所管	三重県	社会福祉法人 弘仁会	特別養護老人ホーム 美里ヒルズ			
〒514-2113 三重県津市美里町三郷 430				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年4月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	7 ユニット=70人(長期:50人、短期:20人)			平均要 介護度	3.88	職員比率 (介護職員のみ)	1.9:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●多職種による排泄ケア…介護・看護・栄養が連携し、入居者の腸内環境を整える取り組みと、正しい排泄用品の選定を通して、下剤に頼らない排便の支援を進めています。●福祉用具の導入…理学療法士と協働して、リフト・スライディングボード・シーツの導入を行うことにより、入居者の安楽な移乗と職員の腰痛予防に努めています。●職員育成…リーダーを中心に外部研修への参加やそれを通じて行った実践発表・復命研修の機会を設けることにより、職員のやる気と自信を育てています。●地域活動…美里ヒルズも地域住民として、地域のボランティア連絡協議会の一員となり、地域の夏祭り、防災訓練の炊き出し、環境保全活動等に協力しています。</p>							

38	所管	三重県	社会福祉法人 アパティア福祉会	介護老人福祉施設 あおい			
〒511-1133 三重県桑名市長島町横溝蔵 568 番地 2				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成21年3月31日(創設)		
ユニット数 (定員)	3 ユニット=29人(長期:29人)			平均要 介護度	3.56	職員比率 (介護職員のみ)	1.61:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●食事の取り組みについて…食事についての理念として「美味しく食べる」を掲げています。口から美味しく召し上がることは、人間にとって大きな欲求の一つであり、大切に考えているところです。食べることは、単に栄養摂取という目的だけでなく、多くの楽しみを感じられる場面でもあるということ念頭に置き、チームケアで取り組んでいます。●地域活動について…桑名市の健康・ケア教室事業として、地域交流スペースを開放しています。地域の高齢者の介護予防や、閉じこもり防止を目的としている事業です。入居者も参加しており、地域の方々との交流の場となっています。この事業を通じ、行事やボランティアに参加される方も増えました。困り事があってもなくても、顔を出してみようかと思ってもらえるような、地域に根差した施設を目指しています。</p>							

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

近畿地区

39	所管	京都府	社会福祉法人 長岡京せいしん会	特別養護老人ホーム 天神の杜			
〒617-0824 京都府長岡京市天神2丁目3-10				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成15年5月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	7ユニット=70人(長期:50人、短期:20人)			平均要 介護度	4.34	職員比率 (介護職員のみ)	1.85:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●伝統と革新の融合…開設から培ってきた強みや長所を伸ばし、新しい要素・考えを織り交ぜて課題や改善すべき分野・項目に取り組むために、平成29年度に10の重点項目を掲げて職員一丸となり活動を続け、伝統と革新の融合に取り組んでいます。平成29年度はハード・環境整備に重点を置き、平成30年度はソフト・サービスに重点を置いた10の重点項目を職員とともに策定して取り組んでいます。 ●ボランティア活動・地域交流…各種演奏・披露等のボランティア、年中無休の喫茶ボランティア、活花や書道のクラブ活動、洗濯物たたみや寄り添い、営繕や植栽管理をはじめ、年間延2,200名のボランティアの来訪があります。また、幼稚園から大学生まで、入居者・利用者との交流、実習、展示鑑賞等の幅広い目的で、年間約340名の来訪があります。</p>							

40	所管	京都府	社会福祉法人 長岡京せいしん会	特別養護老人ホーム 第二天神の杜			
〒617-0853 京都府長岡京市奥海印寺竹ノ下19番地				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成22年6月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	6ユニット=60人(長期:60人)			平均要 介護度	3.8	職員比率 (介護職員のみ)	1.9:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●理念について…ユニットごとの個性を生かし「その人らしく生きていける確かなケアサービスの提供」という理念のもと職員が一丸となり、チームケアを通じて、入居者一人ひとりに合った支援を行っています。 ●ボランティア活動・地域交流…活花や書道やカラオケのクラブ活動、喫茶ボランティアや寄り添いや植栽管理をはじめ、幅広い分野でボランティアにお越しいただいています。また小学生・中学生の職場体験や高校生による演奏会で、入居者との交流を目的に多くの学生が来訪しています。 ●新人研修について…入職時オリエンテーションに続き、約1か月間のカリキュラムを設けて研修を行っています。研修では、グループワークを交えながら、考え方や理由・根拠を学びます。また新人職員には、1カ月、3カ月、6カ月というステージで把握すべき事項を揚げ、上司によりチェック・到達状況の把握・指導を行っています。</p>							

41	所管	京都府	社会福祉法人 グレイスマいづる	特別養護老人ホーム グレイスヴィルまいづる			
〒624-0806 京都府舞鶴市字布敷小字中島52-1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年4月20日(創設)		
ユニット数 (定員)	10ユニット=80人(長期:80人)			平均要 介護度	4.01	職員比率 (介護職員のみ)	1.89:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●福祉用具の導入について…全ユニット・機械浴室に床走行式リフトを設置し、入居者の安全・安楽な移乗とケアスタッフの腰痛予防に努力しています。 ●地域活動について…①独自の介護予防事業として、地域住民を対象に外部講師に依頼し運動サークルを開催しています。②地域から依頼を受け地域交流スペースで放課後児童クラブの運営を支援しています。③売店・喫茶コーナーのある地域交流スペースは、入居者・ご家族・ボランティア・地域の方々など子供から大人まで、さまざまな人たちの出会いの場となるよう積極的に活用しています。</p>							

42	所管	京都府	社会福祉法人カトリック京都司教区カリタス会	特別養護老人ホーム 神の園			
〒619-0243 京都府相楽郡精華町南稲八妻笛竹4-1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成15年10月1日(改築)		
ユニット数 (定員)	8ユニット=90人(長期:90人、短期:14人)			平均要 介護度	4.11	職員比率 (介護職員のみ)	1.90:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●24Hシートの活用…24Hシートを積極的に活用し、入居者ひとりひとりの思いを丁寧に聞き取り、意向・好み・生活リズムなどの情報を職員間で共有しながら、ケアの根拠をもって入居者の支援、個別ケアに取り組んでいます。 ●ユニットケアの進め方…ユニット型になり今年で15年目を迎えますが、これまでの多くの失敗を経験し今に至っています。ユニットケアの課題に対して、失敗からどのように取り組みを展開したか、具体的な内容をたくさん説明することができると思います。 ●地域活動…施設を、地域との境目がなく人々が自由に行きかう場所、地域社会と常につながりを持ち普通に暮らせる場にしたいとの考えから、施設を地域の活動の拠点として積極的に活用し、地域包括ケアの推進に取り組んでいます。</p>							

43	所管	京都市	社会福祉法人 市原寮	介護老人福祉施設 花友にしこうじ			
〒615-0803 京都市右京区西京極南庄境町6番地				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成16年3月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	6ユニット=70人(長期:70人)			平均要 介護度	3.95	職員比率 (介護職員のみ)	1.89:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●入居者に暮らしの場として感じてもらえるよう、24Hシートで暮らしの情報を全職種の職員が共有できるよう、活用に努めています。 ●ユニットケア研修を施設内で定期的実施し、また講師をユニットリーダー全員が務め、職員にユニットケアの具体的な方法、24Hシートの活用について、全職員が積極的にグループワークに参加し、ユニットケアの理解と実践に努力しています。 皆で考え、一緒に実践していく事が大切だと考えています。</p>							

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

近畿地区

44	所管	大阪府	社会福祉法人 久義会	特別養護老人ホーム 高秀苑			
〒581-0823 大阪府八尾市桂町5丁目11番6号				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成16年11月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	8ユニット=72人(長期:63人、短期:9人)			平均要 介護度	4.3	職員比率 (介護職員のみ)	1.6:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>私達、高秀苑では、【出来る事を考えて取り組む】ことを大切にしております。例えハードが悪くても、どのような工夫をすれば、入居者に家と感じてもらえるのか等を考えれば、出来る事がたくさんあります。大切なのは、施設全体で取り組むこと。そのことを感じて頂けたらと思います。そのために、高秀苑では【ケア方針】を作り、職員の目指すべき方法を明確にしております。ユニットケアを施設で展開するためには、ケアの考え方を変えなければいけません。具体的な方針を見て頂き、ぜひ、自施設に活かして頂ければと思います。また、ユニットで職員を固定配置する事で、職員1人ひとりの介護技術が必要になってきます。その際に、高秀苑では、どのようなケアを行っているのか?施設全体で浸透しているのか?を見て頂き、自施設におけるユニットケアの展開に必要な事を感じとって頂ければと思います。</p>							

45	所管	大阪府	社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団	特別養護老人ホーム 四條畷荘			
〒575-0043 大阪府四條畷市北出町28番1号				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成19年12月1日(その他改修)		
ユニット数 (定員)	13ユニット=130人(長期:120人、短期:10人)			平均要 介護度	4.32	職員比率 (介護職員のみ)	1.60:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●理念に基づくケア…施設理念である「ゆったりとしたお風呂」「楽しい食事」「気兼ねのない排泄」「やさしい職員」をモットーに、入居者の皆様に思い思いの暮らしを送って頂けるケアを目指しています。 ●住まいを感じる住環境…玄関やリビングにはそれぞれ個性を持たせ、自分の家と思って頂ける住環境を目指しています。入居者の「ただいま」「おかえり」といった会話が聞かれます。 ●多職種連携…介護職員だけでなく、生活相談員、看護職員、管理栄養士、機能訓練指導員の他、在宅部門や併設の養護老人ホームの職員もユニットケアを学ぶ機会を持ち、施設全体でユニットケアに取り組んでいます。</p>							

46	所管	堺市	社会福祉法人 桜会	特別養護老人ホーム グリーンハウス			
〒591-8036 大阪府堺市北区百舌鳥本町3丁430番地2				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年3月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	12ユニット=88人(長期:80人、短期:8人)			平均要 介護度	3.89	職員比率 (介護職員のみ)	1.7:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>当施設は、ユニット管理者研修やユニットリーダー研修受講修了者が居たにもかかわらず、職員都合のタイムスケジュールに縛られた一斉一律と呼ばれるケアをしていた時代が平成17年から平成22年までの6年間もありました。入居者の生活と尊厳を無視した我流なケアをしていた6年間の反省し、平成23年から施設経営、組織体制、職員教育を含めユニットケア・個別ケアに、日々、取り組んでいます。 ●ハードの工夫と設え…7年前まで、エレベーターや各出入口には電子錠錠をしていましたが現在は行っていません。その事により入居者は階を問わず自由に行き来が出来るようになりました。居室には備え付けの筆筒しか無く、リビングには机と椅子だけでしたが、自宅としての機能や入居者個々に合わせた生活空間を考え設えも充実してきました。私たちが皆さんと同じく、リーダー研修で学んだ事を施設長以下ユニットリーダー達が一丸となって考え、試行錯誤を繰り返しながら実践しています。実習では、ここまでに至る過程と失敗談を交えて、入居者の住まいと生活空間の考えや設えについてお話しさせていただき、少しでもお役にたてればと思います。</p>							

47	所管	奈良県	社会福祉法人 太樹会	特別養護老人ホーム 和里(にこり)			
〒635-0075 奈良県大和高田市野口325番3				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成19年4月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	11ユニット=110人(長期:90人、短期:20人)			平均要 介護度	4.0	職員比率 (介護職員のみ)	1.7:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●ユニットケアの推進…多職種協働による種々の勉強会の開催や日々の対話を重視し、ユニットケアという手段を用いて、生活者の暮らしの継続を支援しています。●言葉のこだわり…『暮らしの場を損ねる恐れのある「業務」的な言動を改めます』という約束事では、何気なく使用する言葉が私たちの思考や施設の文化に影響する意味を考えています。●食事の取り組み…クックフリーズを導入し、個々の生活リズムに応じた食事の提供や、管理栄養士兼支援職をユニットに配置し、重度化が進む中でも口から食べることを諦めずに支援及び栄養ケアマネジメントを実施しています。●認知症ケアの取り組み…パーソン・センタード・ケアを価値基盤とし、すべての人の暮らし方と生きる意味をともに考えながら、現状把握をおこない根拠に基づいたケアを追求しています。</p>							

48	所管	和歌山県	社会福祉法人 三養福祉会	特別養護老人ホーム 白浜日置の郷			
〒649-2511 和歌山県西牟婁郡白浜町日置2037				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成19年4月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	6ユニット=60人(長期:50人、短期:10人)			平均要 介護度	3.52	職員比率 (介護職員のみ)	1.53:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>施設理念「やさしさ・おもいやり」「五感を大切に」に則り「暮らしの継続」の支援ができるように施設として取り組みをしています。入居者の生活リズムを24時間軸で把握することで、より個別ケアがしやすくなりました。根拠のある支援を行うべくデータの収集や記録の大切さを理解し支援しています。また、地域との関わりでは、足湯の活用や施設駐車場の開放にて移動販売車を地域住民・入居者・職員で活用し交流の場としています。ユニットの個性については工夫次第で、できるという事を学んでほしいです。</p>							

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

中国・四国地区

49	所管	鳥取県	社会福祉法人 伯耆の国	特別養護老人ホーム ゆうらく		
〒683-0337 鳥取県西伯郡南部町落合 480 番地				ユニットケア開始時期 (開設形態) 平成15年5月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	9 ユニット=100人(長期:95人、短期:5人)		平均要 介護度	4.4	職員比率 (介護職員のみ)	1.7:1
受講者に学んで欲しいポイント						
<p>●福祉用具の導入について…入居者個々の身体機能や暮らしぶりをしっかり把握し、必要な福祉用具を選定することで、その方の可能性を引き出し、自立支援につなげることを目指しています。合わせて「職員は法人の資産である」との思いから、身体的負担の軽減を図る目的としても積極的に福祉用具を導入し活用しています。 ●排泄ケアの取り組み…「根拠ある排泄ケア」をモットーに、生活リズムを把握し、快適に違和感なく暮らしていただける排泄ケアを目指しています。 ●ハードの工夫…ゆうらくに入居されても、それまでの暮らしが安心して継続できるよう、設えの工夫をしています。そこで暮らす人が違えば、設えも違って当たり前。9つのユニット、居室の設えは個性を尊重した造りとなっています。</p>						

50	所管	鳥取県	社会福祉法人 こうほうえん	介護老人福祉施設 よなご幸朋苑		
〒683-0841 鳥取県米子市上後藤 3丁目7番1号				ユニットケア開始時期 (開設形態) 平成15年4月1日(改築)		
ユニット数 (定員)	8 ユニット=84人(長期:74人、短期:10人)		平均要 介護度	4.1	職員比率 (介護職員のみ)	1.7:1
受講者に学んで欲しいポイント						
<p>●排泄ケア…排泄ケアは「ノム・ダス・ハカル」の手法を用いケアの根拠を明らかにし全入居者への実践をしています。膀胱内尿量測定器による排泄ケアアセスメントから、個人にあった排泄時間、排泄用品の見直しにより快適性を追求しています。 ●地域活動…地域福祉の連携拠点として「担い手の育成」「世代間交流」「地域資源との連携」「社会参加の促進」を軸に、地域住民と共に「共生社会のまちづくり」を推進、こうほうえん(入居者から学んだ)のケアの方法・考え方を地域住民、家族会の方に積極的に発信し、在宅で介護されている方の参考になるよう勉強会の実践をしています。また、中高生、専門学生に対し「介護の魅力を伝える授業」を行っています。 ●看取りケア…「看取りケア計画書」を作成、利用者本人・家族の終末に対する意向、医師の意見書、総合的な関わり方を立案し利用者や密に関わるようにしています。家族支援としてグリーフケアを行い、看取り後には介護士・看護師等でデスクンファレンスを実施、ケアプラン・家族支援等ケア全体の振り返りを行います。</p>						

51	所管	島根県	社会福祉法人 島根県社会福祉事業団	特別養護老人ホーム 眺峰園		
〒694-0013 島根県大田市市川合町吉永 1025 番地 1				ユニットケア開始時期 (開設形態) 平成23年4月1日(改築)		
ユニット数 (定員)	8 ユニット=80人(長期:70人、短期:10人)		平均要 介護度	4.0	職員比率 (介護職員のみ)	1.77:1
受講者に学んで欲しいポイント						
<p>●全体的な取組について…当園では、「職員自らが自分の大切な人に入ってもらいたい、そして、自分が入りたいと思える施設を創ろう。」との思いを具現化できるよう、個別ケアの充実を目指してサービスの質の向上に取り組んでいます。そして、自宅等から入居された方が、自宅に近い生活空間で、安心して自分らしい暮らし(ふつうの暮らし)を継続できるケアに努めています。リビングは、それぞれ独自性があり、用途や入居者の暮らしに合わせた家具等を配置することにより、落ち着いて過ごしやすい場となりました。 ●本人の意向に沿った取組について…自己決定、自己選択をしていただくために、常に気持ちを伺う姿勢で対応しています。その日に着たい服を選んだり、飲みたい物を伝えたりと小さなことですが、できるだけ、入居者の声を聴く姿勢でいたいと考えています。</p>						

52	所管	岡山県	社会福祉法人 新生寿会	介護老人保健施設 きのこ老人保健施設		
〒714-0071 岡山県笠岡市東大戸 2912-3				ユニットケア開始時期 (開設形態) 平成12年5月1日(改築)		
ユニット数 (定員)	8 ユニット=80人(長期:77人、短期:3人)		平均要 介護度	3.7	職員比率 (介護職員のみ)	1.8:1
受講者に学んで欲しいポイント						
<p>当老健では全床認知症専門棟ということもあり、認知症の方々の想いに対応できるよう個別ケアを追及するため、早くよりユニットケアを導入している。 ●従来型から、ユニット型に移行した際の苦労や工夫を伝えたい。 ●おいしく、たのしく食べる工夫として、ユニットケア導入時より、陶器製の食器を使用したり、職員も一緒に食事を摂るなどの工夫を学んでもらいたい。 ●食べることを大切にしていることから、年に数回、栄養士企画による、「きのこカフェ」(スイーツバイキング)を実施している。 ●パーソンセンタードケアに基づく認知症ケアを実践している。</p>						

53	所管	岡山県	社会福祉法人 天神会	特別養護老人ホーム 天神荘		
〒714-0044 岡山県笠岡市神島 3626-7				ユニットケア開始時期 (開設形態) 平成18年9月1日(改築)		
ユニット数 (定員)	12 ユニット=120人(長期:110人、短期:10人)		平均要 介護度	4.0	職員比率 (介護職員のみ)	1.66:1
受講者に学んで欲しいポイント						
<p>施設理念 “一人ひとりが暮らしの主人公”を合言葉にその人らしい暮らしをお送りいただけるようにサポートします。” 当施設は、自分らしく自律的な暮らしの継続ができる住まいの提供を目指しています。ユニットケア推進委員会でユニットリーダーや多職種が協働して、理念の理解浸透や、24Hシート、記録など様々な課題解決にあたっています。とりわけ24Hシートの充実と活用を図ることで、入居者一人ひとりの意向に沿った暮らしが見えてくるとともに、職員の意識と行動に大きな変化が生まれました。また、食を保障するための新調理システムの導入や、持ち上げない介護の実践としてスライディングボード・シートの活用も進めています。皆様に穏やかな暮らしをお届けできるように、これからもチャレンジしてまいります。</p>						

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

中国・四国地区

54	所管	広島市	医療法人社団 あと会	介護老人保健施設	ふかわ・くにくさ		
〒739-1752 広島県広島市安佐北区上深川町 186-1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成16年10月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	12ユニット=100人(長期:100人)			平均要 介護度	3.0	職員比率 (介護職員のみ)	2.0:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●在宅への支援について…ユニットケアは今までの暮らしを継続していただくための支援です。その取り組みを施設の中だけに留めず、在宅復帰に繋げていくために、各専門職が積極的に自宅への訪問や家族への介助指導等を行い、住み慣れた自宅への復帰を支援しています。 ●食事について…真空低温調理法、凍結含浸法等の新調理システムの導入、味付けにはプロのシェフが加わることで、入居者に健康的で美味しい食事を提供しています。また、経口摂取の継続のため、現場スタッフと調理スタッフ、STが密に協力して、その方に合った食形態を常に考え、工夫しながら提供しています。 							

55	所管	山口県	医療法人 博愛会	介護老人保健施設	ぺあれんと		
〒755-0065 山口県宇部市浜町 2丁目 1番 3				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成16年4月17日(創設)		
ユニット数 (定員)	7ユニット=100人(長期:95人、短期:5人)			平均要 介護度	3.0	職員比率 (介護職員のみ)	2.1:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●尊厳ある暮らしの実現を考慮したハードの工夫について…自立支援を考え、居室の扉、トイレの補助具、浴槽、手すり、椅子、テーブルなどオリジナルの物を施主により考案しました。車椅子の入居者が職員を呼ぶことなく、自分自身で生活できる空間の実現にこだわりました。また、24Hシートやケアプランを通して、リハビリ部門と連携しながらハードを活用し、「自分らしい暮らし=尊厳ある暮らし」の実現を目指しています。 ●接遇への取り組み…サービス業のプロとして、入居者の尊厳を支える職員としての心ある振る舞いや、あるべき姿を身につけることは何よりも大切であると考え、365日ロールプレイングを取り入れた接遇トレーニングを行っています。 							

56	所管	山口県	社会福祉法人 正清会	特別養護老人ホーム	賀宝の里 白松苑		
〒754-0894 山口県山口市佐山 1 5 8 番地				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成19年4月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	4ユニット=37人(長期:30人、短期:7人)			平均要 介護度	3.9	職員比率 (介護職員のみ)	1.96:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<ul style="list-style-type: none"> ●ハードの不利を知恵と工夫でカバー…建物の理論を知らずに建ててしまった。でも、建物のせいにして諦めず、「そこをいかに入居者の暮らしの場にしていくか」を考え、その人らしい部屋創りを始め、一人ひとりの居場所を職種関係なく絶えず工夫をしています。 ●多職種の連携…看護師、栄養士や調理員、事務員などが自然な形でユニットに入り込み、暮らしを創るサポートを行っています。 ●地域との関わり…自治会に加入して、地域の行事や奉仕活動に参加、イベントやクラブ活動等にボランティアを多く受け入れ、地域の一員として良好な関係を築いています。 							

57	所管	高知県	社会福祉法人 秦ダイヤライフ福祉会	特別養護老人ホーム	絆の広場		
〒781-8135 高知県高知市一宮南町 1丁目 4-75				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成25年3月21日(創設)		
ユニット数 (定員)	10ユニット=100人(長期:80人、短期:20人)			平均要 介護度	4.25	職員比率 (介護職員のみ)	1.81:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>絆の広場では、管理者研修、ユニットリーダー研修を修了した施設長が旗振りとなり現場の声を吸い上げる仕組み作りを構築し、トップダウンでなくユニットリーダーひとりひとりの声を大切にしながらユニットを築き上げていくという体制になっています。ユニット会やユニットリーダー会、また、ユニット費の使用などユニットリーダーに権限委譲されていることは色々あります。各ユニットにおいて、自分達がどういうユニットにしていきたいか等、年間の事業計画も自分達で考えています。ユニットで暮らす入居者がそれぞれ違うようにユニットリーダーもそれぞれ個性があり、自分達のユニットを作る、変えていける事がユニットリーダーの最大のやりがいだと感じています。ユニットリーダーとしての考えや想いを是非、お伝えできたらと思います。</p>							

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

九州地区

58	所管	福岡県	社会福祉法人 櫛会	特別養護老人ホーム くぬぎ苑			
〒820-0052 福岡県飯塚市相田 114 番地 1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年10月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	9 ユニット=90人(長期:70人、短期:20人)			平均要 介護度	3.4	職員比率 (介護職員のみ)	1.53:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●理念教育について…理念教育用のツールや具体的なケア方針を示したケア基本方針を作成しています。また、平成29年3月より理念塾を開催しています。 ●福祉用具の導入について…福祉用具委員会を設置、平成29年度はモジュラー型車椅子、スライディングシート(ボード)、浴室用リフト、床走行式リフト10台を導入しています。 ●新人教育について…1か月間のオリエンテーション及び3ヶ月毎のフォローアップ研修を行っています。 ●人材育成…出来る事と出来ない事を明確にして、更なるスキルアップ・質の担保につながる為のOJTツール(評価の基準)を作成し、施設全体で統一した評価ができる仕組みを導入しています。 ●地域とのふれあい…認知症カフェを月に2回開催し、運動教室や各種無料講座を実施しています。カフェが地域の方々の憩いの場になっています。</p>							

59	所管	長崎県	社会福祉法人 新生会	特別養護老人ホーム 望星荘			
〒852-8052 長崎県長崎市岩屋町 745 番地 4				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成15年11月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	6 ユニット=60人(長期:50人、短期:10人)			平均要 介護度	4.18	職員比率 (介護職員のみ)	1.81:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●理念の浸透について…「生活者が主役で職員は黒子の立場」をモットーに職員一丸となって施設運営に取り組んでいます。「当たり前」の事をごく当たり前のようにする”一人ひとりのペースに合わせた食事やプライバシーを確保した上でのさりげない排泄ケアなど、理念に沿っているか定期的に振り返る機会を設け、原点に戻る仕組みを作っています。 ●地域との交流について…重度化に伴い、地域を呼び込むという発想でボランティアの方を積極的に受入れ、書道クラブや華道クラブ等の講師としてご協力をいただいています。その他にも、花屋さんやパン屋さん、売店や雑貨屋さん、たい焼き、から揚げ屋さんをはじめとする各種移動販売の方々にもお世話になっています。施設に入っても地域との関わりを大切に“地域の中で暮らす”環境作りに努めています。</p>							

60	所管	長崎県	社会福祉法人 寿光会	特別養護老人ホーム 天恵荘			
〒854-0121 長崎県諫早市有喜町 537 番地 5				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年1月16日(改築)		
ユニット数 (定員)	10 ユニット=103人(長期:88人、短期:15人)			平均要 介護度	3.9	職員比率 (介護職員のみ)	1.72:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●看取りケア…平成28年度より本格的に看取りケアに取り組んでいます。この1年、入居者の最期にユニットで関わる事で多くの事を学ぶ事が出来ました。天恵荘で暮らす何気ない日々が入居者にとってどれだけ大事なもののか、自分の人生を自分の力で終わる事をサポートする事の難しさ。それらを可能とする多職種間での連携の重要性を日々研鑽しています。</p> <p>●ケアプラン・24Hシート・記録の連動…平成21年に24Hシートを導入しました。24Hシートの活用と記録の充実を目的とし、翌年に委員会を作りました。ケアプランと24Hシート、記録が連動するよう生活記録の様式を変更しマニュアルを作成、ファイリング方法も検討しました。</p>							

61	所管	長崎県	社会福祉法人 見松会	特別養護老人ホーム しろみ			
〒854-0005 長崎県諫早市城見町 4 3 - 1				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成17年10月1日(創設)		
ユニット数 (定員)	7 ユニット=70人(長期:50人、短期:20人)			平均要 介護度	4.08	職員比率 (介護職員のみ)	1.85:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●ケアの視点=1日(24時間)の暮らし 初心に帰りケアの見直しのために、入居者の一日の暮らし方の情報を得る・知るために、「食べて」「出して」「寝起き」等のデータとりの見直し、24Hシートの作成手順の見直し、活用まで至るまでの流れの見直しを多職種協働で行い、更なる活用のためにチームケアとして実践しています。●社会福祉法人の施設として、地域貢献のために自治会加入し、自治会行事(除草作業、夏祭り、運動会等)に参画したり、施設の交流スペースを地域住民に活用していただく等の仕掛け作りを積極的に行っております。●365日23時間看護常駐体制を活かした看取り(エンジェルケア)に力を入れております。</p>							

62	所管	長崎県	社会福祉法人 寿光会	特別養護老人ホーム 諫早中央			
〒854-0047 長崎県諫早市野中町 6 4 8 - 7				ユニットケア開始時期 (開設形態)	平成27年8月15日(創設)		
ユニット数 (定員)	4 ユニット=39人(長期:29人、短期:10人)			平均要 介護度	3.8	職員比率 (介護職員のみ)	1.75:1
受講者に学んで欲しいポイント							
<p>●地域との関わりついて～地域密着型の特養として住宅地、商業施設、学校、保育所に囲まれた環境で運営させていただいています。地域の皆様には色々な形で力を貸して頂いており、私達も地域の一員となれるように努力しています。 ●ICT化について～情報の伝達や共有を行いやすいように24Hシート、記録などはPCで管理しています。又、記録内容の充実と記録時間短縮を目的として音声入力システムを導入しています。なお、入居者の暮らしの様子はブログを随時更新していますので、ぜひご覧ください。</p> <p>開設4年目でまだまだ不十分なところもたくさんありますが、職員全員が協力しながら基本理念の【利用者・職員・そして地域の幸せを追求します】を胸に頑張っています。</p>							

2018年度前期 ユニットリーダー研修 実地研修施設一覧

九州地区

63	所管	熊本県	社会福祉法人 天雲会	特別養護老人ホーム 龍生園
〒868-0086 熊本県人吉市下原田町字瓜生田字若宮 1057-9				ユニットケア開始時期 (開設形態) 平成18年4月1日(増築・改築)
ユニット数 (定員)	14ユニット=133人(長期:117人、短期:16人)			平均要 介護度 4.17 職員比率 (介護職員のみ) 1.78:1
受講者に学んで欲しいポイント				
<ul style="list-style-type: none"> ●至るところに木材を使用しています…木のぬくもりを感じて頂けるよう配慮し、コンセプトは「ほっとできる我が家」。また職員手作りの家具や日用品等、こちら木をメインに作成しています。 ●食にこだわっています…1部のユニットに調理員を配置し、美味しく食べて頂く為に、3食ユニット内調理を実施しています。週に2回近所の商店からの移動販売にて、好みの嗜好品や総菜等を購入し食べたい物を食べて頂いています。入居者が食べたいメニューを職員と一緒に月1回ではあるが作る機会も設けています。もちろん地産地消を心がけています。 ●豊かな自然環境を活用しています…広大な敷地に自然林と桜並木があり、敷地と建物の一部を地域に開放しています。 				
64	所管	熊本市	社会福祉法人 青山会	特別養護老人ホーム くわのみ荘
〒861-5521 熊本県熊本市北区鹿子木町 405				ユニットケア開始時期 (開設形態) 平成16年12月1日(改築)
ユニット数 (定員)	12ユニット=125人(長期:120人、短期:5人)			平均要 介護度 3.99 職員比率 (介護職員のみ) 1.63:1
受講者に学んで欲しいポイント				
<p>【多職種協働】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●介護職員不足…このような声をよく耳にします。当施設に於いても同様で、近年、介護職員の確保が難しく課題のひとつとして抱えています。そのような現状で、強みとして発揮しているのが「多職種協働」です。急な欠員が発生した時、入居者のニーズにユニットだけでは応えられない時、厭わずサポートできる力が「多職種協働」です。 ●看取り…ユニットケアを導入して約10年。「施設で最期まで暮らしたい」と希望される方が、年間退居者数の8割に達しました。看取りケアは、本人、家族の理解と意向が重要であり、そのニーズに応えるためには「多職種協働」が欠かせません。この「多職種協働」の原動力が「理念」です。是非「多職種協働」を体感して頂き、皆さんの施設で参考になれば幸いです。 				
65	所管	鹿児島県	社会福祉法人 希望会	特別養護老人ホーム やすらぎの里
〒889-5543 鹿児島県始良市下名 2992				ユニットケア開始時期 (開設形態) 平成18年7月1日(一部開始) 平成24年4月1日(全面開始) (増築・改築)
ユニット数 (定員)	14ユニット=140人(長期:120人、短期:20人)			平均要 介護度 4.34 職員比率 (介護職員のみ) 1.79:1
受講者に学んで欲しいポイント				
<p>法人理念でもあります「プラス志向で豊かな創意生き生きした介護を目指します」のもと職員一人一人前向きにチーム一丸となって個別ケアを実践しています。「心地よく食べて・心地よく出して・心地よく起きて、眠る」を大切に、一人一人の暮らしぶりをしっかりと把握するために24Hシートを活用しチームケアを行っています。また、入居者、ご家族、地域の方に知恵を頂きながら、自分の住まいとっていただけるような設えに取り組んでいます。さりげない支援の中で尊厳を大切にしていき、それぞれのこだわりを繁栄できるように、入居者様やスタッフがいつも笑顔でありつづるような支援をさせて頂いております。</p>				